

部局名	上下水道局	所属名	建設課	所属長名	迫 秀信	電 話	483-6157
-----	-------	-----	-----	------	------	-----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	9956		事務事業名称	管路改良事業						短縮コード	経常	9956	臨時	
予算区分	会計	64	水道事業会計_資本的支出	款	01	資本的支出	項	01	建設改良費	目	02	改良工事費		
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等									
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）														
下水道工事に伴う、支障移設などの改良事業。														
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系		5本の柱（章）	04	快適生活空間都市をめざして						
上下水道局の統合により、円滑な調整が行われている。						大項目（節）	04	水道						
						中 項 目	01	水道						
						小項目（施策）	03	災害・環境対策の強化						
						細 項 目	03	緊急時対策の推進						
				実 施 計 画 の 計 画 事 業	4407	配水管等改良事業								
計画事業の位置付けの有無				☐	計 画 事 業 期 間		平成19年4月 ～ 平成23年3月		計 画 事 業 費		千円			

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	下水道工事で支障となる既設の水道管。							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成20年度に実際に行ったこと： 下水道工事に伴い上水道管を仮設 5 5 m，本設 7 mの移設を実施した。							
	※平成21年度に計画していること： 下水道工事に伴い上水道管移設							
意図 （何を狙っているのか）	下水道事業への協力，併せた管網整備及び耐震性の強化。							
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	入力対象外							
区 分				単位	1 9 年度	2 0 年度		2 1 年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標 1	配水管	m	23	91	7	292	
	指標 2							
	指標 3							
活動指標	指標 1	配水管	m	23	91	7	292	
	指標 2							
	指標 3							
成果指標	指標 1	配水管	m	23	91	7	292	
	指標 2							
	指標 3							
上位成果指標	指標 1							
	指標 2							
	指標 3							

コード		9956	事務事業名称	管路改良事業		所属名	建設課
			単位	１９年度	２０年度		２１年度
				実績	計画	実績	計画
事業費 (A)	財源内訳	国	千円				
		県	千円				
		地方債	千円				
		一般財源	千円				
		その他	千円	2,085	22,540	6,926	30,975
	主な事業費の内訳			工事費2,805千円	工事費22,540千円	工事費6,926千円	工事費30,975千円
	人件費(B)			千円	1,082.3	1,260	1,165.8
トータルコスト(A)+(B)			千円	3,167.3	23,800	8,091.8	32,140.8

3. 事務事業の評価（SEE）

評価 類型	評価事項		評価区分		理 由				
目的 妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？		☒ 結び付いている		下水道事業の拡充と結びついている。				
			☐ 結び付くが見直しの余地がある						
			☐ 結びつきが弱い・ない						
			☐ 評価対象外事項						
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。		☐ 達成している		下水道事業に併せた事業である。				
			☒ 達成していない						
			☐ 評価対象外事項						
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 （民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。）		☐ 可能性はある		水道事業は, 水道法により自治体が行なうものと位置づけられている。				
☒ 可能性はない									
☐ 評価対象外事項									
④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？		☒ 現状のままでよい		下水道事業に併せた事業であり, 効率の良い事業に努める。					
		☐ 見直す必要がある							
		☐ 評価対象外事項							
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤－2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。		☐ 有効性向上の可能性はある		下水道事業に併せた事業のため。				
			☐ 効率性向上の可能性はある						
			☐ 両方可能性はある						
			☒ 可能性がない						
	⑤－2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。		☐ 民間委託等						
			☐ 臨時的任用職員等の活用						
			☐ I T化等の業務プロセスの見直し						
			☐ 受益者負担の見直し						
			☐ 類似事業との統合・役割見直し						
			☐ 上記以外の方法						
	⑤－3 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）		☐ ある		類似 事務 事業 名称	1		実施主体 （所管部署）	
			☐ ない				2		実施主体 （所管部署）

コード	9956	事務事業名称	管路改良事業			所属名	建設課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			下水道工事の要望に沿いながら、併せて水道管の耐震整備を円滑に進めていく。		
		☐ 手法プロセスの改革・改善					
		☐ 事業規模の拡大・縮小					
		☐ 統合・役割見直し					
	☐ その他						
☐ 廃止（事業完了含む）							
☐ 休止							
☒ 現状のまま継続							
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			上下水道局として統合されたことにより、円滑に進められているが、成果・経費については不変。
				削 減	不 変	増 加	
		成 果	向 上	☐	☐	☐	
			不 変	☐	☒	☐	
			低 下	☐	☐	☐	

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など							
周辺の管網整備及び耐震性の強化を図る。							

所属長コメント	下水道工事にあわせた管網整備及び耐震性の強化を図る。						
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続		担当課の評価のとおり、現状のまま継続とする。				
	☐ 手法プロセスの改革・改善						
	☐ 事業規模の拡大・縮小						
	☐ 統合・役割見直し						
☐ その他							
☐ 廃止（事業完了含む）							
☐ 休止							
☒ 現状のまま継続							